

令和2年度

教文第33号

埴生運動広場駐車場造成工事

工事実施設計書

小矢部市

令和2年度

小矢部市役所

設 計 書

小矢部市 石坂 地内

埴生運動広場駐車場造成工事

工事金

円

(うち消費税及び地方消費税相当額

円)

埴生運動広場駐車場造成工事

工事

・盛り土（国交省工事搬出土等） 610m³

・国道8号仮置き場土 205m³

大要

・路盤工 948m²

・ガードレール撤去 一式

工期 契約の翌日 ～ 令和2年11月30日

工事特記仕様書

工事名称 埴生運動広場駐車場造成工事
工事箇所 小矢部市 石坂 地内
工事概要 駐車場造成 948㎡

I. 一般事項

1. 仕様書の適用 本工事は、1. 設計図書 2. 現場説明書 3. 本特記仕様書 4. 富山県土木標準仕様書 5. 国土交通省土木工事施工管理基準 に基づいて施工するもので、これらに記載なき事項については、監督職員と協議し、その指示に従うものとする。
2. 請負者における主任技術者 主任技術者は、建設業法第26条に規定する者とする。
3. 疑 議 設計書に明記のない場合、又は疑いの生じた場合は、監督職員の指示による他優先順位は上記仕様書の適用項目の番号による。
4. 工事内容の変更 工事施工上、設計に変更が生じた場合は、請負者が変更図書を作成し、監督職員の承認を受ける。
5. 工程表及び施工計画図 着工に先立ち工程表及び施工計画書を作成し、監督職員の承認を受ける。工程表には、各種工事相互の関連、諸材料の入荷時期、材料の数量、予定就労工数等を記入する。施工計画書には、仮設建物、工事用機械器具、設備、材料置場、運搬道路等についての計画並びに配置を指示するものとする。
6. 事前調査 請負者は、事前に設計図書に基づき、現地調査、測量を実施し、調査成果を提出し監督職員の指示を受けること。
7. 材料の管理 工事に使用する各材料は、工程表に従い、工事の進捗に支障ないよう充分な手配をする。現場に搬入された材料は、随時監督職員が点検できる様保管しておく。不合格と決めた搬入材は直ちに場外へ搬出し、速やかに代品を納入し、工事の進捗に支障のない様にする。
検査、試験に合格した搬入材であっても、使用時に監督職員が不良品と認めるものは、使用してはならない。
尚 必要と認められる資材については、材質証明及びサンプルを提出し、監督職員の承認を受けること。
8. 跡片付け 工事完了時には、仮設物を速やかに取払い、跡片付け及び清掃をする。特に期限の定められたものについては期限内に処理するものとする。
9. 竣工図書 工事竣工後、監督職員の指示に従って竣工図並びに、必要図書を作成し監督職員の指示する部数並びに原図を提出する。竣工写真も同様とする。
10. 工程の管理 工事着手前及び工事期間中毎月、日を定めて工事範囲全体を見渡せる写真を添えて、工事状況を表、及び図面等にて施工順に報告する。
本工事は、競技場内外において十分な安全対策を行うこと。万一事故が発生した場合は請負者の責任において処理するものとする。又、接着材・溶剤等揮発性化学物質を使用するので、その保管取り扱いについては、特に注意を払うこと。
11. 官公庁その他への手続き 本工事に必要な官公庁その他への手続きは遅滞なく行う。又これにかかる費用は一切請負者の負担とする。

搬入土について

造成に使用する盛り土材は、国土交通省発注の電線共同工工事及び、市発注の市民交流プラザ新築工事の発生土を使用する。

工事発生土の積み込み・運搬は、国土交通省工事の受注者及び、市発注工事の受注者が行い、本工事現場まで運搬・荷下ろしまで行う。本工事受注者は荷下ろしされた土を造成土として使用する。

なお、不足する盛り土材については、国道8号仮置き土を使用することとし、本工事において積み込み・運搬を行う。運入・搬出の時期については、下記のとおりとする。

①盛り土材（国土交通省工事搬出土） 510m³
搬入時期 9月25日～10月23日まで

②盛り土材（市民交流プラザ新築工事搬出土） 100m³
搬入時期 9月中旬～10月中旬まで

③国道8号仮置き土 205m³
契約日の翌日以降、搬出可能

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	埴生運動広場駐車場造成工事						
	駐車場造成工事	国土交通省工事発生土及び国道8号仮置き場土使用	1.0	式			
	盛土工（現場内作業）		1.0	式			
	路床盛土	4.0m以上 10,000m3未満	815.0	m3			施工 第1号表
	積込（ルーズ）	土砂 土量50,000m3未満	815.0	m3			施工 第2号表
	路盤工						
	路盤工	RC-40 t=150	948.0	m ²			施工 第4号表
	仮置き場作業						
	積込（ルーズ）	土砂 土量50,000m3未満	205.0	m3			施工 第2号表
	土砂等運搬	標準 土砂（岩塊・玉石混り土含む）	205.0	m3			施工 第3号表
	付帯工		1.0	式			
	ガードレール撤去		1.0	式			見積
	直接工事費計						
	共通仮設費						
	純工事費						
	現場管理費						
	工事原価						
	一般管理費						
	工事価格						

施工内訳表

路床盛土

施工幅員 4.0m以上

(施工 第1号表)

施工数量 10,000m3未満

1 m3当り

機械構成比： 20.92%

労務構成比： 64.78%

材料構成比： 14.30%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

名称・規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京単価)	備考
ブルドーザ；排出ガス対策型(2次基準値) 湿地7t級	10:78		ブルドーザ 東京単価 湿地 7t級		T7420 T7420P
振動ローザ料(土工用) フラットシングルドラム型 質量11~12	10:14		振動ローザ(土工用) 東京単価 フラット・シングルドラム型 質量11~12t		T7269 T7269P
特殊運転手			運転手(特殊) 東京単価		R2002 TR2002
普通作業員			普通作業員 東京単価		R2006 TR2006
軽油 パトロール	14:30		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002 TP0040
積算単価			積算単価		EP001
A=3 4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 10,000m3未満		

施工内訳表

基礎砕石

砕石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下

(施工 第3号表)

1 m²当り

機械構成比： 5.81%

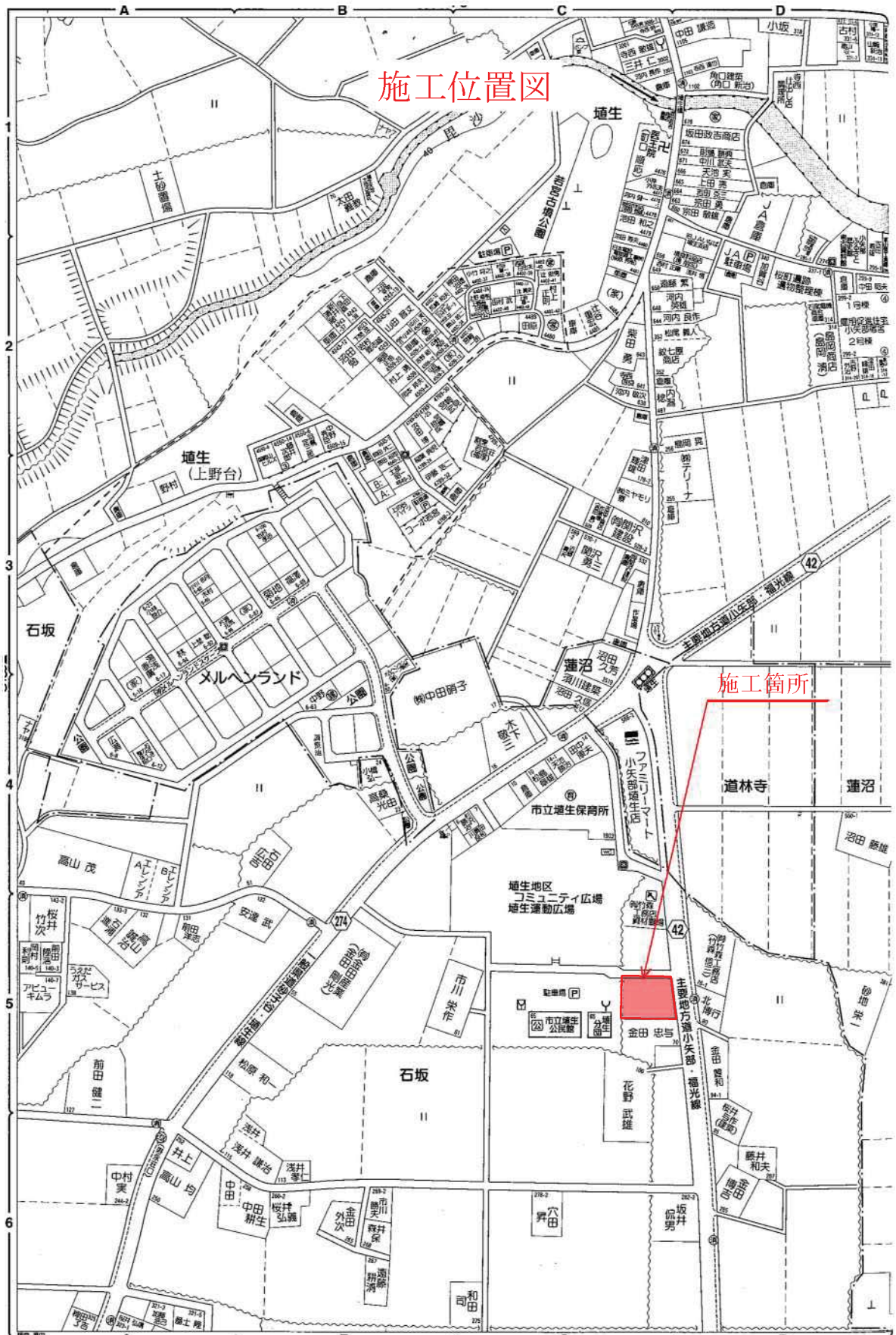
労務構成比： 70.75%

材料構成比： 23.44%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

名 称 ・ 規 格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京単価)	備 考
バックホウ賃料 ; クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	5:77		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)		T7279 T7279P
その他 (機械)			その他 (機械)		EK009
普通作業員			普通作業員 東京単価		R2006 TR2006
特殊作業員			特殊作業員 東京単価		R2005 TR2005
特殊運転手			運転手 (特殊) 東京単価		R2002 TR2002
土木一般世話役 一般施工			土木一般世話役 東京単価		R2008 TR2008
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
再生砕石 RC-40	18:60		再生クラッシュラン 東京単価 RC-40		T4090 TP0024
軽油 パトロール	4:81		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002 TP0040
その他 (材料)			その他 (材料)		EZ009

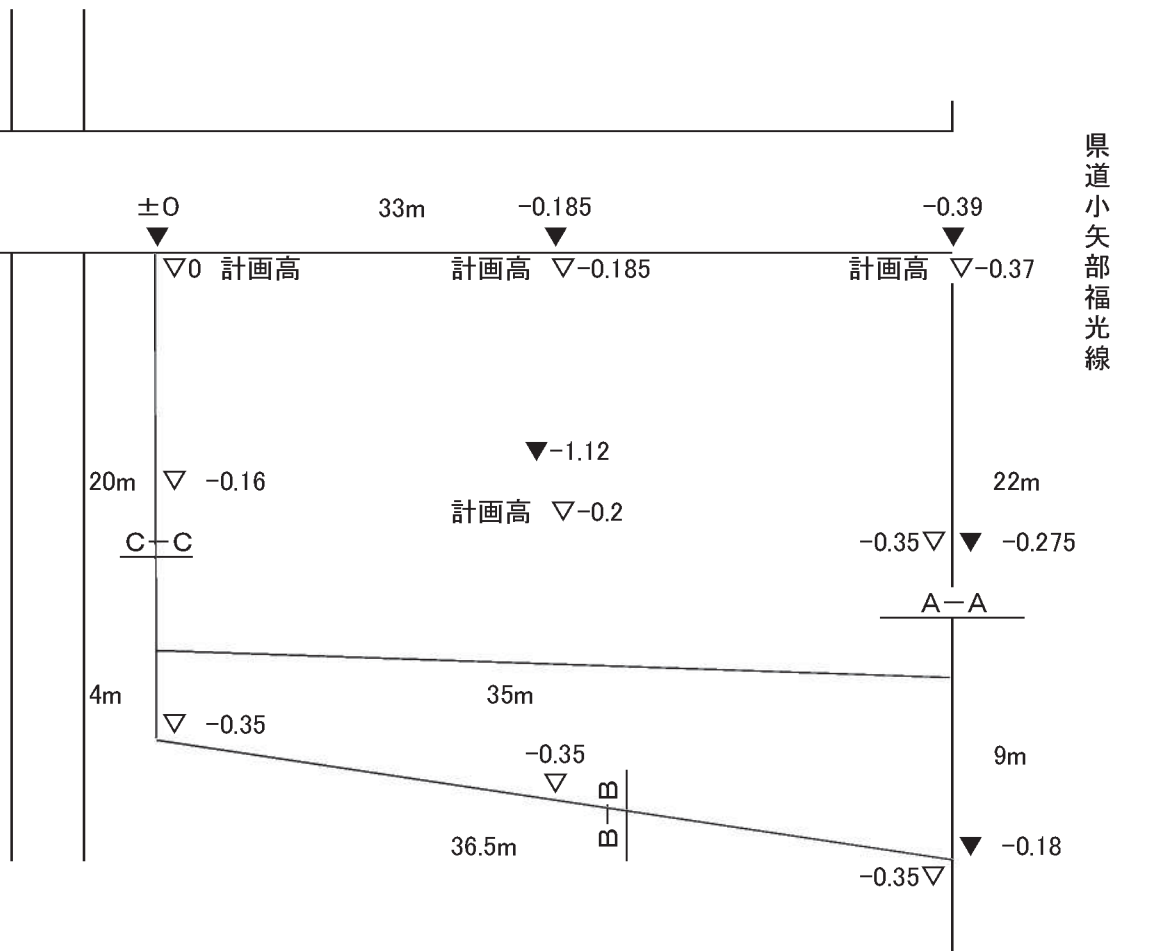


施工位置図

施工箇所

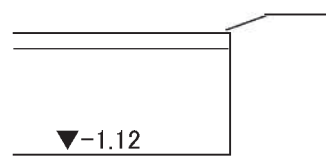
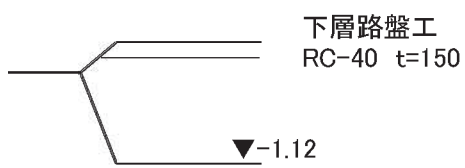
平面図(略図)

県道小矢部福光線



C-C断面図(略図)

A-A断面図(略図)



B-B断面図(略図)

